

海外派遣留学プログラム「帰国報告書」

記入日	2024/3/5
所属学部・研究科・学府	工学部
所属学科・専攻	情報工学コース
留学時の学年	学部3年生

1. 留学先について

留学先大学名	ソウル市立大学													
留学先所属学部等	コンピューター科学部													
留学期間	出発日	2023/8/16	入学日	2023/8/30	修了日	2024/12/20	帰国日	2024/2/11						
住居	大学(紹介)の寮・アパート		民間アパート		<input checked="" type="checkbox"/>	その他 (父の家)							
	住居の決め方	父が渡航先の国に住んでいるので、父の家に住むことにしました。												
	通学時間	1時間半					On campus							
	通学方法	電車												
	居室スペース <small>✓を入れてください</small>	<input checked="" type="checkbox"/>	個室		()	人部屋		その他 ()					
共有スペース <small>✓を入れてください</small>		完全個室	<input checked="" type="checkbox"/>	キッチン		トイレ		バス	<input checked="" type="checkbox"/>	リビング		その他()	
食事	自炊	30 %	学食	10 %	外食	60 %	その他	% ()						
保険	海外旅行保険 <small>(名称・加入プラン名)</small>	千葉大学指定のもの												
	留学先国・大学指定保険 <small>(名称・加入内容)</small>	国民健康保険							<input checked="" type="checkbox"/>	加入必須				
	その他加入保険													
渡航ルート	ex.) 成田⇄シカゴ(飛行機)⇄ウィスコンシン(電車)													
	成田 ⇄			インチョン(飛行機)				⇄ 滞在先(自動車)						

2. 留学資金の内訳

自費	<input checked="" type="checkbox"/>	貯金	10万 円	<input checked="" type="checkbox"/>	アルバイト	10万 円		その他	円
援助		親	円		家族・親戚	円		その他	円
奨学金		JASSO	円		その他名称 ()			円
その他		(※父と同居したため、住居費や生活費等がほぼかかりませんでした。)							円

3. 留学にかかった費用

総費用	約	20万	円
-----	---	-----	---

3-1. 留学にかかった費用：内訳

費目	外貨金額		円貨金額	
	通貨単位			
渡航費(往復)			5万	円
JTBトータルサポートプログラム (海外旅行保険・危機管理サービス)			76,220	円
その他の保険料		30万ウォン	3万	円
査証・在留許可証		0	0	円
住居		0	0	円
光熱費		0	0	円
通信費 (Wi-Fi、SIMカードなど)		0	0	円
食費		70万ウォン(外食のみ)	7万(外食のみ)	円
通学に要する交通費		20万ウォン	2万	円
教科書、教材費		0	0	円
その他大学に支払った経費		0	0	円

3-2. 各費用の支払い方法

大学に払った費用	
住居にかかった費用	
その他	国民健康保険料の納付：口座振り込み

3-3. お金の管理方法

渡航時	<input checked="" type="checkbox"/>	現金	2万 円	0	その他 (18万) 円
留学中		海外送金		キャッシング	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (お金は日本の通帳に預け、決済の際には日本で使っていたクレジットカード(visa)を使用しました。)
現地での 口座開設		開設した	用意した書類や 気を付けること等 ()		<input checked="" type="checkbox"/> 開設しなかった

4. 学業面

4-1. 履修科目一覧

履修科目名	種類 ex.正規/聴講	単位数	単位互換		
1 English presentation and discussion	正規	3	有	✓	無
2 Software application	正規	3	有	✓	無
3			有		無
4			有		無
5			有		無

4-2. 授業科目の選択, 登録方法

* 登録時期や千葉大学と異なる方法で登録する場合など, 具体的に説明してください。

履修登録についてですが、私の留学先の大学に限らず、一般的に韓国の大学では履修登録の競争が厳しいです。どういことかという、韓国の大学では授業予定人数が少なかったりするので、人気のある授業とかはどんどんほかの人が申し込んで、いざ自分が申し込もうとすると、人数の上限に達して申し込めない、なんてことが起きてしまいます。ですので、あらかじめ履修登録の方法や受けたい授業などを調べ、履修登録はできるだけ早めにやることをお勧めします(コンサートのチケット取るときの要領でやるといいです)。

4-3. 授業内容, 方法に関して

私は情報工学科なのですが、千葉大学の授業では、ほかの人と共同作業してプログラムを作る授業があまりなかったので、韓国の大学の授業ではそういうものを取りました。一般的に韓国の大学ではほかの人とチームを組む必要のある授業が多く、成績への影響も大きいです(組別課題と呼ばれています)。さぼる人が出てくる、班長になると大変、などで悪名高い組別課題ですが、たくさんの人と触れ合えるチャンスだと思ったので、このような授業に参加してみました。

4-4. 語学力について

工学部の授業に関しては、韓国語の聞き取り能力はもちろん、向こうで使われている専門用語も知る必要がありました。ですが、少なくとも情報工学の分野に限っては、英語の用語をそのまま使ったりすることが多いので(例えば、貪欲法 -> greedy algorithm など)、そこらへんは割となじみやすいと思います。

また、チーム課題に関しては、オンラインでミーティングをする機会がしばしばあるので、話についていけるくらいの語学力は必要だと感じました。

テストなどでのライティング能力についてですが、教授に相談すれば英語での記述がokだったりするので、一度相談するといいかもしいないです(韓国の大学には、一度留学に行ってから教授になった方が多く、授業でもたまたま英語を使ったりしていました)。

4-5. 図書館など学内施設について

校内にジムがあり、ほかのジムよりも安く利用できたので、とても満足しました。

また、図書館も個室ブースみたいなものがあって落ち着いた環境で勉強できたので、それもよかったです。ただ、パソコンokな区域が少なかったなのでそこは少し残念でした。

5. 生活面 *気づいたこと、心掛けたことなどをご記入ください。

5-1. 住居について

韓国の冬は寒いので、電気毛布があると安心です。

5-2. 食生活について

学食のクオリティが微妙だったので、よく外食しました。韓国ではgoogle mapよりもnaver mapを使うので、それで「近くの食堂」などを検索してたりしました。割とmapとかに乗ってない食堂もあるので、現地の人にどの店がおいしいか聞いてみるのもいいと思います(私も実際聞いていくつか教えていただきましたが、なかなかおいしいお店があって10回くらい行きました)。

また、向こうのお店は昼休憩の時間があるので、調べずに行って昼休憩だった、というときも何回かありました。

5-3. インターネット環境, 携帯電話について

ルーターを使っていましたが、結構早かったです(体感で1秒に20Mbくらいダウンロードできました)。

また、お店とかにもwifiがあることが多いので、あればそれを使うようにしました。

携帯については、先払いの月精算のプランを利用しましたが、ほかにもいい方法があるかもしれないです(自分は1か月しか使う予定がなかったので、このプランを選びました)。

5-4. 服装について

男だとジャージ姿の人が結構いました。

また、冬は寒いので長いジャケット?みたいなものをたくさん着てました(ないと耐えられないくらい寒いです。)。뽕뽕딩で検索すると出てくると思います。

5-5. 健康管理について

運動不足を心配したので、階段を使ったり、わざと電車に乗らずに歩いたりしました。

また、韓国は寒いので、風邪をひかないように厚着で出かけたりシャワー(韓国ではお風呂の代わりにシャワーに入ることがほとんどです)を浴びた後に体を冷やさないようにしたりしました。

5-6. 保険, 危機管理サービスの利用について *利用実績等をご記入ください。

特にないです。

5-7. 課外活動について

私が留学した大学では、現地の学生と交流できるイベントがたくさんありました。その中でもseoul mateという制度があって、現地の学生の方と食事をしたりしました。

5-8. 学外のコミュニティとの交流について

特になかったです(知らなかっただけかもしれないです)。

5-9. 日本から持参してよかったもの

コンセントのさしこむ側の形を変えるやつを持っていきました。旅行会社に行ったところ韓国では形が2種類あったので、どっちも買いました。

5-10. 日本から持参したが不要だったもの

特になかったです。

5-11. 現地での対人関係について気づいたこと(習慣の違い, マナーなど)

日本の大学よりもいろんな背景を持った人がいると感じました。
同じ学科の人についてですが、韓国では徴兵の問題もあったりするので、いろんな年齢の方がいます。女性についても、割とみんな1年くらい休学したりするらしいです。
また、休学して仕事してたりする人も多く、英語の授業では、既婚の方や声優(!)さんもいました。

5-12. 余暇の過ごし方

旅行

父と一緒にヨス(여수)に2024年の1月に3泊で旅行に行きました。
車で行ったのでガソリン代などで1万円、食事代で1.5 - 2万円くらいかかりました。ホテル代金は、申し訳ないのですがわからないです。

その他 *気分転換やストレス発散法など。

私は中学3年まで向こうに住んでおり、中学からの友達がいるので、よく遊んだりしました。
また、ソウルにはハンガンと言ってでかい川があるので、自転車で川沿いを走ったり、屋台でおいしいものを食べたりするのもおすすめです。あと、お散歩でしたら清溪川(チョンゲチョン)もおすすめです。

6. その他

6-1. 留学希望者へのアドバイス

留学に行くと学業以外にもいろんなところで学んだり、感じたりすることがあるので、あまり難しく考えなくてもいいと思います。
また、学内でも説明会などを開催すると思うので、もし気になるのであれば気軽にでも全然いいので参加してみるのもいいと思います。

6-2. 留学を終えて

親の仲が悪く、日本に移住したころには家庭環境に不満を持つときが多かったのですが、どっちもいい親なので、今回留学に行って父と暮らしている間に、頑張って場所の制約を受けずに生きられるような人になりたいと思いました。
また、今回の留学を通じていろんな生き方の人がいることを実感したので、自分の生き方についても柔軟に考えるきっかけになったと思います。